

Akita Care Manager Association

特定非営利活動法人

秋田県介護支援専門員協会

平成29年度の振り返りと30年度に向けての方針

特定非営利活動法人 秋田県介護支援専門員協会 会長 福本 雅治

平成29年度は夏には大雨により、秋田県内でも甚大な被害に見舞われ、その対応に苦慮している地域がまだあるものと存じており、心よりお見舞い申し上げます。また、年末には予想外の大雪に見舞われ、寒さも厳しく利用者の方々の支援には大変難儀をされたこととお察しいたします。

今回の介護報酬改定においては、全体で0.54%の報酬引き上げがなされました。その中で、居宅介護支援においては、基本報酬が若干引き上げられました。その他、①医療と介護の連携が強化され、入院時情報連携加算の見直し・退院、退所加算の見直し、特定事業所加算の見直しがされています。

また、末期の悪性腫瘍の利用者に対するケアマネジメントに新設された加算、さらに、管理者要件の見直しや特定事業所加算の見直しもされています。公正中立なケアマネジメントの確保の観点からは、契約時の説明責任や特定事業所集中減算の見直し、訪問回数が多い利用者への対応等が求められることとなります。

このような中で、秋田県介護支援専門員協会としては、29年度に県医療介護総合確保基金を活用して、新たに「主任介護支援専門員に対する指導力等向上研修事業」に取り組んできました。介護保険制度の要として重要な役割を期待される中で、ひとりひとりの介護支援専門員の質を向上させるため、県内各市町村単位に指導を担当する主任介護支援専門員を配置することで、きめ細かな指導体制を構築することを目指していきます。

秋田県が策定する第7期介護保険事業支援計画では、介護給付適正化が進められ、その中で平成32年までには全保険者においてケアプラン点検や要介護認定の適正化等が実施されます。

平成30年度以降は、これまで以上に県や市町村との連携体制が構築されてきます。

県協会としても、組織基盤を強化するとともに、人材育成に力をいれていかなければならないと決意をしているところです。

【目次】

【巻頭言】秋田県介護支援専門員協会 会長 福本 雅治	1P
【県内3地区協会活動紹介】	2~4P
【ケアマネペンリレー】中央地区協会会員 西山まゆみ さん	5P
【インフォメーション】全国大会報告・秋田県長寿社会振興財団(LL財団)から	6P
【秋田県介護支援専門員協会 運営活動報告】(事務局・部会等)	7-8P

県内3地区協会活動紹介

- 県北地区：大館鹿角・北秋田・能代山本
- 中央地区：男鹿南秋湯上・秋田・由利本荘にかほ
- 県南地区：大仙仙北・横手・湯沢雄勝

県北地区介護支援専門員協会

地区会長： 織田 崇（特別養護老人ホーム森泉荘）

事務局： 梅本美由喜 連絡先 県北地区協会 会長 織田崇まで

TEL：0186-75-3204 FAX：0186-75-3206

地区会員：249名（平成30年1月31日現在）

【活動報告】

各関係機関の皆様には日頃から多大なるご支援・ご協力を承り感謝申し上げます。

さて県北地区介護支援専門員協会では地域包括ケアシステム構築に向け高齢者の尊厳の保持・自立生活の支援のために介護支援専門員が大きな「要」として期待されている事を意識し、利用者様の「自立支援」に結びつけられるよう、また、地域に根ざした存在となれるように職種間連携の研修を積み重ねて参りました。

【研修報告】

◇第1回研修会

日時：平成29年4月22日(土) 14:45~16:30

研修参加者66名 場所：能代市文化会館中ホール

テーマ：「認知症疾患医療センターの活用と連携のあり方について」

講師：①たかのす今村クリニック 仙当 陽子 氏 ②大館市立病院認知症疾患医療センター 田畠 慎 氏
③指定居宅介護支援事業所おおたき 目時 恵 氏

認知症への取組みとして平成28年10月より設置された認知症疾患医療センター精神保健福祉師より実績報告「居宅介護支援専門員との連携事例」を発表頂き役割や連携方法が明確に見えた研修であったと思います。

◇第2回研修会

日時：平成29年11月4日(土) 14:00~16:30

参加者名簿91名 場所：能代二ツ井公民館 大会議室

テーマ：「ケアカフェから得られる多職種連携」

～日々の業務へのヒント～

グループワーク(ワールドカフェ方式) テーマ「医療×介護」

講師：金田 英樹 氏 (能代山本医師会病院 内科、消化器科
ケア・カフェのしろ カフェマスター)

「ワールドカフェ方式」では医師、薬剤師の方々にも多数ご参加頂き、様々な情報交換と顔の見える関係性作りができ、同時に地域での社会資源の不足についても話し合わせ自身の地域に戻り今何ができるのかを見つめ直す機会となった事と思います。



平成30年度についても会員の皆様のご要望をお聞かせ頂きながら介護支援専門員に必要とされる「スーパービジョン」「ファシリテーション」「アセスメント」に着目して研修に取り組み、定例となりました経験3年未満の介護支援専門員を対象とした若鮎会、そしてケアマネ道場についても継続していければと考えておりますので、お気軽に周囲へお声をかけていただき会員・非会員問わず多数のご出席お待ちしております。

中央地区介護支援専門員協会

地区会長：長澤 利一（特別養護老人ホームやすらぎホームけやき）

事務局：荒谷 亨（秋田聖徳会訪問介護事業所）

TEL：018-862-3267 FAX：018-862-4998

地区会員：270名 賛助会員：個人1名 団体3事業所（平成30年1月31日現在）

【活動報告】

今年度は、中央地区協会の組織強化のため、会員一人一人が協会活動に関わる意識を持ち、各圏域（男鹿南秋、潟上、秋田市、本荘由利）での活動の活性化や圏域間の連携強化を進めてきました。

また、研修事業では、平成30年度の介護保険制度改定に向け会員のニーズに沿った研修を企画し、専門職としての資質向上、関係機関との連携強化を図ることができました。

【研修報告】

◇平成29年度 秋田県中央地区介護支援専門員協会 第1回研修会◇

日時：平成29年5月13日（土曜日）14：30～16：00

場所：秋田県社会福祉会館 10階 大会議室

参加者：61名

テーマ：「介護保険の行方と介護支援専門員の役割」

講師：服部メディカル研究所 所長 服部 万里子 氏



◇平成29年度 秋田県中央地区介護支援専門員協会 第2回研修会◇

日時：平成29年8月4日（金曜日）13：30～16：30

場所：秋田県ゆとり生活創造センター「遊学舎」会議室

参加者：133名

テーマ：「ファリシテーションの実践力を高める」

～サービス担当者会議、事例検討会、地域ケア会議に活用する実践技術～

講師：ケアタウン総合研究所 代表 高室 成幸 氏



◇平成29年度 中央地区介護支援専門員協会 第3回研修会◇

日時：平成29年11月20日（月曜日）13：30～16：30

場所：秋田県ゆとり生活創造センター「遊学舎」会議室

参加者：79名

テーマ：ケアマネジャーが知っておくべき権利擁護と意思決定

講師：法テラス 秋田法律事務所 重富 琢也 氏



【介護支援専門員育成の取り組み】

経験の浅いケアマネジャーや一人ケアマネジャーを対象とし、今年度も協会会員や他団体の協賛を得て『秋田けあまね塾』をシリーズで開講しました。参加者の皆さんは、法定研修ではなかなか得られないポイントを学び課題や悩みを共有しながら、一つ上のステージにステップアップできたと思います。

県南地区介護支援専門員協会

地区会長：小原 秀和(介護老人保健施設 なごみのさと)

事務局：矢野 仁志(なごみ居宅介護支援センター)

TEL：0187-88-8711 FAX：0187-66-3212

地区会員：254名(平成30年1月31日現在)

県南地区介護支援専門員協会のみならず、秋田県介護支援専門員協会での今年度の大きな話題といえば、県南地区協会の小原会長が6月25日に行われた日本介護支援専門員協会総会にて、常任理事に当選し、日本介護支援専門員協会副会長に任命された事ではないでしょうか。その後、社会保障審議会介護費給付費分科会の委員として、今回の介護報酬改定に伴う私達介護支援専門員の代弁者として、その役割を果たしていただきました。ほとんど毎週と言ってもいいほど上京し、打合せや会議に関わる事がどれほど大変な事か・・・介護支援専門員の果たす役割を是非今一度皆さんで考えなおしてみてください。

誰かが・・・ではなく、あなたが変わらないと、介護支援専門員の明日は無いかもしれません！

秋田県県南地区介護支援専門員協会では、大仙・横手・湯沢地区を会場に3回の研修会を開催しました。

◇平成29年6月9日(金)会場：グランドパレス川端
「介護支援専門員の知っておくべきリスクマネジメント」

◇平成29年11月11日(土)会場：ニュー千寿苑
「連携のための医療知識

～つなぐ、つながるための知識とテクニック～」

講師：医療法人小野崎医院 院長 小野崎 圭助 氏

◇平成30年2月23日(金)会場：横手セントラルホテル
「カイゴ エンターテインメント

～人生のラストに笑いと生きがいを！」

講師：介護エンターティナー 石田 竜生 氏

各回とも会員・非会員の方々が沢山参加され、情報の共有や学びを得るとともに、研修会後の懇親会で親睦を深め事ができました。

今回の介護報酬・診療報酬のダブル改定(トリプル改定)が示され、会員所属の事業所は新年度からの移行に対応中かと思えます。しかし、もう国は次の改定に向けて動き出しています。目先にとらわれず、5年10年先を見据えて私たちは考えていかなければならない事を、忘れないでください。みんなが暮らしやすい地域を一緒に支えていきましょう!!!



ケアマネ・ペンリレー

「人生の先輩方に囲まれて」



大湯村特別養護老人ホーム ひだまり苑
介護支援専門員 西山 まゆみ

ひだまり苑は、雄大な干拓地である大湯村にある特別養護老人ホームです。春になると、目の前には菜の花が咲き、少し車を走らせると菜の花ロードで菜の花と桜の見事な風景を楽しめます。毎年の花見を、利用者様、職員共に首を長くして待っています。そんな場所で施設ケアマネジャーとして勤務しています。

ケアマネジメントする方は、施設に入所されている方なので、毎日顔を合わせられる環境にあります。日々、利用者様と言葉を交わし、一緒に笑ったり時にはしんみりしたりと、心を通わせることができるのは幸せなことだと感じています。人生の先輩方の一言一言は、自分が生きる上での道しるべともなっています。そんな、皆様がご自分の思うライフスタイルを実現できるよう、多職種連携し支援させて頂いております。

そんな中、百歳を超えたお二人がひだまり苑で初めて出会い、お友達になるという出来事がありました。お二人とも耳が遠いため、会話は職員を介することもあります。百歳を超えてまだ新しい出会いがあるのはとても素敵な事だと思いませんか？お二人の共通点は、とてもほがらか！！そして前向き！！一番感心するのは、人の悪口を言わずいつも周りに感謝する心を持っている！！ことです。そして食べる事が好き(笑)。お二人の百歳パワーに触れると、とても温かいやさしい気持ちになれますし、自分も周りに感謝する心を忘れずに日々を送れたらと思っています。

今年度は、中央地区のケアマネ協会主催の研修に参加し、勉強する機会を多く持つことができた年でした。講師の方々もすばらしく、充実した時間を過ごすことができました。次年度は、中央地区のみならず、他の地区の研修にも参加する機会を持ちたいと思います。研修に参加する機会がなかなか持てない方も多いと思いますが、時間の都合を付けて是非ご参加下さい。新しい出会いや、新しい自分に出会えるかもしれません・・・。

**西山さん、お忙しいところ ありがとうございます。
次回は、県南地区会員の方になります。**



【日本介護支援専門員協会全国大会に参加して】



特別養護老人ホーム平寿苑 柴田 司

初めて日本介護支援専門員協会全国大会に参加をしてきました。初めてなだけに、素直に感じた印象は「とても過ごしやすい環境の整った大会」でした。研修会全体に実行委員が配置されており、解らないことは直ぐに聞くことが出来ました。移動行程の都合により、開会式への参加はできませんでしたが、全体会参加時には参加人数の多さに圧倒されました。分科会は第5分科会まであり、自由に移動することができました。ここでは、事例発表やその後の意見交換にて飛び交う内容に参加者それぞれの熱意をとて感じることができ、その雰囲気にも圧倒されました。日本全国各地それぞれで取り組んでいる事例を聞くことができたことは、自分の視野

を広げる良いきっかけになったと感じております。全国で活動する介護支援専門員の仲間と情報交換できたことは、自分の中で貴重な経験となりましたが、それ以上に、開催地石川県にて秋田県で活動する仲間と話げできたことは、自分の中で「秋田愛・地元愛」を高める良い機会となりました。今回参加できた経験を、地元活動にうまく取り入れていきたいと考えているところです。

平成30年は7月14・15日に福岡県で全国大会が開催されます。個人旅行の延長で全国大会といった、気軽な気持ちで参加しても得られることは十分にあると感じております。個人的には今年も全国大会へ参加できないか検討しているところです。興味を持たれた方は、一度参加の検討をしてみてください。

【インフォメーション】秋田県長寿社会振興財団（LL財団）



平成29年度秋田県介護支援専門員実務研修受講試験について

《年度別 受験者数・合格者数・合格率》

《地域別（勤務先による）》

年度	受験者数	合格者数	合格率		27年度	28年度	29年度
27年度	1,613人	156人	9.6%	県北	40人	34人	48人
28年度	1,599人	148人	9.3%	中央	79人	84人	106人
29年度	1,598人	231人	14.5%	県南	37人	30人	77人
				計	156人	148人	231人

【公益財団法人秋田県長寿社会振興財団からのお知らせ】

公益財団法人秋田県長寿社会振興財団と社会福祉法人秋田県社会福祉協議会では、秋田県を仲立ちとして高齢化対策に関する事業を他の社会福祉に関する事業と一体的に実施することにより、高齢者を地域社会全体で支える体制づくりをより一層推進することが必要との認識のもと協議を進めてまいりました。

このことにより、当財団で実施している高齢者福祉に関する事業を社会福祉法人秋田県社会福祉協議会へ譲渡し、当財団は平成30年3月31日をもって解散することになりました。

なお、今後の介護支援専門員の各種研修については、社会福祉法人秋田県社会福祉協議会において実施することになりますので、今までと変わらぬご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

秋田県介護支援専門員協会 運営・活動報告

◆ 事務局

県協会からのお知らせ

平成30年度秋田県介護支援専門員協会総会が、5月12日(土)秋田テルサを会場に開催されます。会員皆様のご参加お待ちしております。

また、参加できない方は委任状の送付を忘れずにお願い致します。

会員情報の変更をお知らせください

引っ越し・転職・異動等に伴う会員情報(自宅住所、勤務先等)の変更の際には、届け出をお願いしています。所定の様式(「届出変更書」)にご記入の上、各地区事務局まで提出願います。

◎ 研修部会 ◎

平成29年度は「介護予防従事者研修」「主任介護支援専門員に対する指導力等向上研修」2つの研修事業を行いました。

毎年開催している「介護予防従事者研修」は150名以上のご参加をいただき、総合事業や介護予防の取り組み等の説明の後、経験年数2年未満・2年以上に分かれ計画書作成について演習を行いました。総合事業も本格的に動きだし、利用者の身近な存在である介護支援専門員にとって関心度の高い研修会であると感じています。

「主任介護支援専門員に対する指導力向上研修」は、県の補助金事業として今年度より当協会で開催したものです。介護支援専門員の指導的役割を担う立場の主任介護支援専門員の指導力向上、また地域での総合的な調整力を培うことを目的とし、①マネジメント ②ファシリテーション ③スーパービジョンの3つを柱として3日間にわたり研修を行いました。各地域から推薦をいただいた45名の参加者の方には、研修終了後も、研修講師や地域のコーディネーター役として活躍を期待するものです。

研修部会では、今後もみなさまの期待に沿える研修事業等を企画していきたいと思っております。

PHOT:「主任介護支援専門員に対する指導力向上研修」から



① マネジメント研修



② ファシリテーション研修



③ スーパービジョン研修

◎ 調査研究部会 ◎

調査研究部会では、平成30年度介護保険改正等に伴う意向調査を実施予定です。

また、これまで郵送での調査・回収ではコスト面で問題があると判断して、秋田介護支援専門員協会ホームページに調査スペースを設け、そこからご回答頂けるようなシステムを広報部会と検討中です。調査配信については、ホームページ上や各地区協会理事の方達からも伝達を行う事で、より多くの意見を聴取し考察できればと考えておりますのでご協力を宜しくお願い致します。

◎ 相談部会 ◎

相談部会では、「相談用紙」をホームページにアップしています。ファックスにて相談部会員へ気軽にご相談ください。

来年度は、「顔（活動）の見える相談部会」をコンセプトに、協会主催の研修や県・各市町村等のイベントの際に相談ブースを設け、会員や住民に気軽に相談していただけるような活動に取り組んでいきます。是非、ご活用ください。

◎ 広報部会 ◎

広報部会では、『秋田県介護支援専門員協会ホームページ』の更新と共に、『facebook ページ』を開設して会員及び県民の皆様幅広く情報提供をしております。各種研修会（事業所へ配布されていない研修情報）及び最新の情報等については、ホームページや facebook ページをご覧ください。

また、今年度調査研究部会からの要望のあった件を含め、ホームページの一部機能変更など、情報管理の在り方など見直していきたいと考えております。

様々な情報がある中で、会員の皆様により早く、正確に伝えていきたいと思っておりますので、会員の皆様 **秋田県介護支援専門員協会ホームページ（facebook ページ）**を

ご覧になって、活用してください！！！！

第16号（発行日 平成30年 3月31日） 年1回発行

発行 特定非営利活動法人 秋田県介護支援専門員協会

事務局 〒010-0922 秋田県秋田市旭北栄町1番5号 秋田県社会福祉協議会内

Tel: 018-864-2715

Fax: 018-864-2840

E-mail: shisetsu@akitakenshakyō.or.jp

広報部会 佐藤 昌子（県北地区介護支援専門員協会） 川崎 優子（県北地区介護支援専門員協会）

工藤 寿廣（中央地区介護支援専門員協会） 西山まゆみ（中央地区介護支援専門員協会）

渡邊 寛（県南地区介護支援専門員協会） 渡部 勝（県南地区介護支援専門員協会）